

蛍光X線分析法による 塩分含有量試験

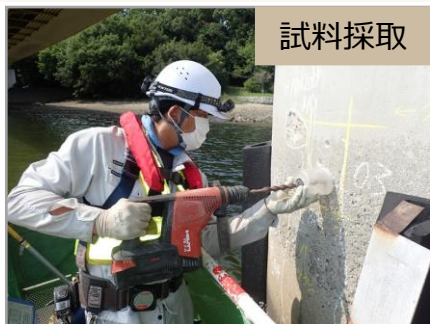
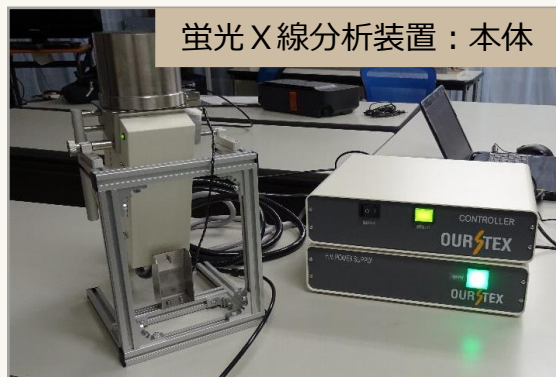
防災リスクコンサルティングサービス

塩分含有量試験について

NETIS 掲載期間終了技術 No.KK-100109-VR
「ポータブル蛍光X線装置によるコンクリート塩害の現場分析技術」
高感度塩分含有量試験について、下記のとおり提供可能です。

- 低価格 (5000円/検体)
- 低量サンプル (5g/検体)
- 短時間分析 (5~10分/検体)

是非ご活用ください。



様々なコンクリート構造物に
対応可能

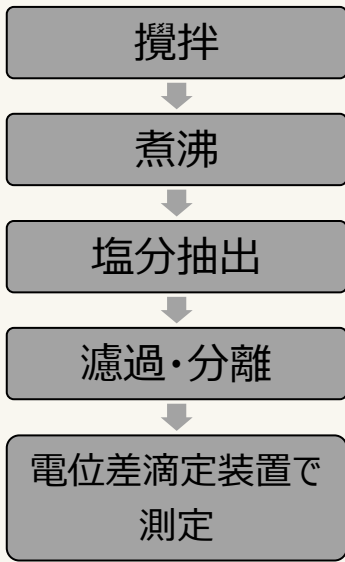


日本ミクニヤ株式会社



測定の流れ

■ 電位差滴定法

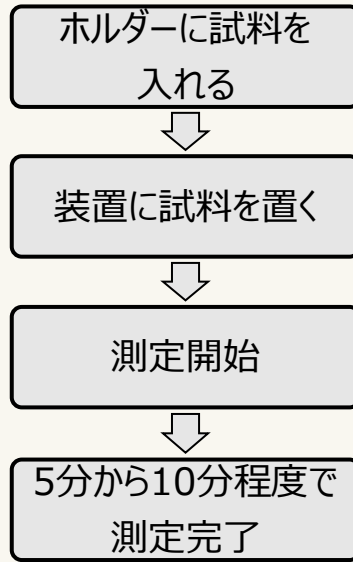


簡易

時間短縮

同等の精度

■ 蛍光X線分析法



従来手法(JIS法)との比較

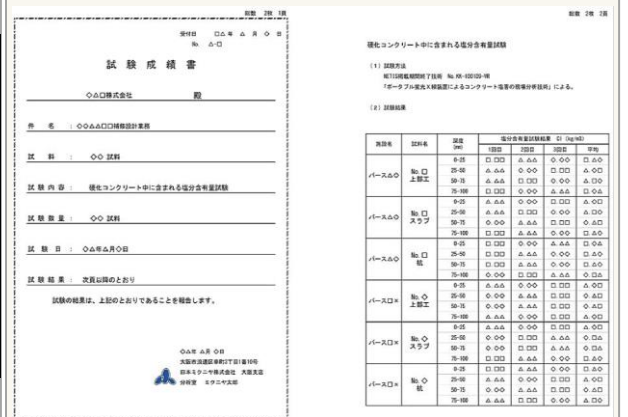
より低量サンプル、より短時間での分析が可能です

	JIS法 (JIS A 1154 電位差滴定法)	蛍光X線分析法
採取試料の大きさ	コア削孔 Φ100mm	ドリル削孔 Φ10~18mm
測定結果判明までの必要日数	2~3週間	2日

JIS法(従来手法)と蛍光X線分析法(本手法)との比較

施設名	深度	塩分含有量(kg/m ³)		差 [JIS法]-[蛍光X線分析]
		Cl(kg/m ³)[JIS法]	Cl(kg/m ³)[蛍光X線分析]	
A水門	0-2cm	0.23	0.31	-0.08
	2-4cm	0.26	0.31	-0.05
	4-6cm	0.25	0.28	-0.03
B樋門	0-2cm	1.09	1.10	-0.01
	2-4cm	1.67	1.62	0.05
	4-6cm	1.34	1.46	-0.12
C排水機場	0-2cm	0.88	0.87	0.01
	2-4cm	0.77	0.76	0.01
	4-6cm	0.72	0.69	0.03

報告書イメージ



技術担当窓口

大阪支店 環境防災部 環境防災課

TEL:06-6561-3928



日本ミクニヤ株式会社

防災、環境分野におけるリスクコンサルティングの企業

お問い合わせは、HP内の『お問い合わせ』へ
<https://www.mikuniya.jp/>

